

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成22年5月6日(2010.5.6)

【公開番号】特開2007-279724(P2007-279724A)

【公開日】平成19年10月25日(2007.10.25)

【年通号数】公開・登録公報2007-041

【出願番号】特願2007-90293(P2007-90293)

【国際特許分類】

G 03 G 15/02 (2006.01)

H 01 T 19/00 (2006.01)

【F I】

G 03 G 15/02 101

G 03 G 15/02 102

H 01 T 19/00

【手続補正書】

【提出日】平成22年3月23日(2010.3.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

誘電体層と、

誘電体層の第1面と隣り合うよう配置された第1電極と、

その第1面が誘電体層の第2面と隣り合うよう配置された第2電極と、

それぞれその一端が第2電極の第2面と導電接触している複数個のナノストラクチャと

、
を備える電子写真用帯電装置。

【請求項2】

請求項1記載の電子写真用帯電装置であって、上記複数個のナノストラクチャが、SWNT、MWNT、ロッド、ワイヤ、ホーン、スパイラル若しくはファイバ又はそれらの任意の組合せである電子写真用帯電装置。

【請求項3】

第1及び第2電極並びにそれらの間に配置された誘電体層を備え第2電極にはそれぞれその第1端がその第2電極の表面と導電接触するよう複数個のナノストラクチャが設けられている固体式帯電装置を準備するステップと、

第1電極と第2電極の間に交流電圧を印加するステップと、

上記複数個のナノストラクチャの第2端にて複数の帯電種を発生させるステップと、

第2電極と向かい合うよう第2電極から離して配置されたレセプタ上に帯電種を堆積させることによりそのレセプタを帯電させるステップと、

最終レセプタ電圧と近似的に等しい直流電圧を第2電極に印加するステップと、

を有し、電子写真用帯電装置により実行されるレセプタ帯電方法。

【請求項4】

請求項4記載のレセプタ帯電方法であって、第2電極に設けられた開口の縁から離れた場所で帯電種が発生することとなるよう、上記複数個のナノストラクチャを第2電極の表面に配置するレセプタ帯電方法。